

石川県滝港マリーナの平成26年度管理状況

施設所管課	土木部港湾課
指定管理者	有限会社プロジェクトドゥ 代表取締役 中田 隆夫
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従事員全員に対し、気象・海象状況の把握を徹底 ・ 利用者心得等配布 ・ 出港問い合わせへの気象・海象状況案内 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者アンケートの実施（延16通） ・ ホームページ及びFacebook ページで意見等の受付 ・ 利用者ニーズの反映（利用料支払方法の便宜、無料ドリンクの提供など） <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クレーンのチケット制の導入 ・ 管理棟で無料ドリンク（コーヒー等）の提供 ・ 利用者閲覧用PCの設置及びインターネット回線の高速化 ・ 艇庫内に女性用更衣室の設置 ・ 夏期における利用時間の延長 ・ 早朝出航の際の棧橋係留許可 ・ 一時利用者増加に伴い、利便性向上のため船台の貸出を開始（新規）
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨット大会の開催 ・ ボート免許更新講習会の実施 <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ及びFacebook ページを開設 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沿岸、海難事故等に関する救助活動等 ・ 地元ボランティア救難所員（羽咋滝港マリーナ救難所） ・ 石川県漁業協同組合羽咋支所、柴垣支所 ・ 金沢海上保安部 警備救難課 ・ 羽咋郡市広域圏消防本部 ・ 羽咋警察署
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数（（2）②参照） ・ 使用料の収入実績（（3）参照）

施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃 ・ 艇置場・公園トイレ等委託 保守点検 ・ クレーン、フォークリフト等の点検整備 ・ 係船・着岸時の指示 ・ 管理棟など施設点検・整備及び修繕 警備 ・ 管理棟・艇庫の夜間警備を業者に委託 ・ 盗難防止のため、防犯カメラ4台設置
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・ 緊急連絡系統図の作成と徹底(救難所との連携) 個人情報の管理状況 ・ 個人情報の外部漏えい防止策の徹底

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	11,395	13,437	118%	ディングーヨット利用者数及び公園利用者数の増加

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
ボート艇置場	148	0	
ヨット艇置場	225	0	
艇庫	58	0	
栈橋	2	0	
会議室	14	0	
クレーン	1,122	0	
合計	1,569	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

(円)

	収入額	減免額	減免理由
ボート艇置場	12,897,396	507,660	教育的観点により
ヨット艇置場	779,630	319,770	教育的観点により
艇庫	92,660	2,177,510	教育的観点により
栈橋	0	0	
会議室	41,400	0	
給水・シャワー	186,800	0	
クレーン(チケット販売含む)	2,145,600	0	
その他(電気・水道等)	86,249	0	
合計	16,229,735	3,004,940	

(4) 収支決算

(円)

収入		支出	
利用料収入	16,229,735	人件費	6,130,300
自主事業収入	359,300	光熱水費	1,617,593
雑収入	426,507	修繕費	1,033,776
		その他	6,008,946
		県納付金	2,120,000
合計	17,015,542	合計	16,910,615
収支差額	104,927		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成26年度実施 有効回答数16件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	65.7%	33.3%	1.0%	0%
施設の維持管理	76.6%	23.4%	0%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
船台の貸付を始めて欲しい	船台3台の貸付を開始（H26年度から）
ガソリンスタンドをつくってほしい。	県と相談し検討
船が出航できる時間を早めて欲しい	既に、早期出航希望者には、前日からの 棧橋係留を許可している

②事故、故障等

該当なし

③その他報告事項など

--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーンのチケット制の導入、利用者閲覧用PCの設置など、利用者への利便性の向上を図っている。 ・利用者の声を運営に活かすことでサービスの質を向上させ、施設利用者数も増加している。 ・ホームページやFacebookを活用しイベント等の情報を発信することにより、広い年齢層を対象とした広報活動を行っている。 ・ボート免許更新講習会を開催することにより、多くのボート免許取得者が滝港マリーナと関わるきっかけを作った。 ・引き続き、利用者の多い時期（夏期）に営業時間の延長を実施し、サービスの向上、利用促進に努めた。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン・フォークリフト等の点検整備、公衆トイレ等の清掃委託により、適切な維持管理が行われている。 ・管理棟及び艇庫の夜間における警備委託や、盗難防止のために防犯カメラ4台を設置するなど、24時間体制で監視を行っている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理者など、必要な職員の配置がなされており、適切な管理体制が構築されている。 ・業務に関する研修・講習が十分なされている。 ・救難所との連携維持に努めた。 ・「滝港マリーナ利用者心得」を作成・配布することにより職員だけでなく利用者の意識向上も図っている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的にあった管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項